

AUTOMOBILE COUNCIL 2024
”MUSIC MEETS CARS“プレシャスライブ ラインナップ

[4月12日(金) 15:30~16:30 大谷康子~歌うヴァイオリン~]

BSテレ東の音楽番組「おんがく交差点」でお馴染みの、人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。華のあるステージ、深く温かい演奏で聴衆に感動と喜びを届けており「歌うヴァイオリン」と評されるステージをお楽しみください。

[4月13日(土) 13:30~14:30 渡邊香津美&小沼ようすけ~春の饗宴~]

名実ともに日本が世界に誇るトップ・ジャズ・ギタリストで、3年連続で登場する渡邊香津美。あらゆるフィンガーピッキングのスタイルをミックスさせた独自の奏法で、音で繋ぐギタリスト小沼ようすけ。他では見ることができない2人のギターデュオがAUTOMOBILE COUNCILで実現します。プロデュース:立川直樹

[4月14日(日) 13:30~14:30 南佳孝~摩天楼のヒロイン~]

1973年に松本隆プロデュースによるアルバム「摩天楼のヒロイン」でデビュー。昨年50周年を迎えシティポップの元祖として精力的に活動する南佳孝のエバーグリーンでスタイリッシュな楽曲をお届けします。プロデュース:立川直樹

大谷康子



©Masashige Ogata

渡邊香津美



photo:Yosuke Komatsu (ODD JOB LTD.)

南佳孝



小沼ようすけ



<大谷康子 プロフィール>

2024年にデビュー49周年。これまでにリサイタルはもとより、N響、モスクワ・フィル、スロヴァキアフィルなど国内外の著名なオーケストラと多数共演。キーウ（キエフ）国立フィルとは2017年以降毎年招聘されている。著書に「ヴァイオリニスト 今日も走る!」(KADOKAWA)がある。CDも多数リリース。BSテレ東(毎週土曜朝8時)「おんがく交差点」では司会・演奏を務める。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。元東京藝術大学客員教授。東京藝大ジュニア・アカデミー特別教授。(公財)練馬区文化振興協会理事長。

使用楽器はピエトロ・グアルネリ(1708年製)。

オフィシャルホームページ <https://www.yasukoohtani.com>

【公式YouTube】「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画続々公開中!

<渡邊香津美 プロフィール ギタリスト・コンポージャー・プロデューサー>

名実ともに日本が世界に誇るトップ・ジャズ・ギタリスト。17歳で衝撃のアルバムデビュー。驚異の天才ギタリスト出現と騒がれて以来、ジャズフィールドに留まらない「ギターの可能性」を探求し続け今に至る。独自の<カズミサウンド>を創り出すことでも定評がある。'79年、坂本龍一と結成した伝説のオールスターバンド<KLYN(キリン)>を皮切りに、YMOのワールドツアーへの参加がKAZUMIの名を世界的なものにする。続く'80年の記録的な大ヒットアルバム<トチカ>に代表される作品でジャズ・フュージョン界のアイコンとして名声を確立し、ジャコ・パストリアスとの日本ツアーなどこれまでに歴史に残る音楽家をはじめ、内外トップミュージシャンからのファーストコールとしてその共演数も群を抜く。生粋のインプロヴァイザーたる資質を活かし、作・編曲においても独自の世界を構築しクラシックギター界からの委嘱作品も好評を博す。2021年レコードデビュー50周年を迎え、2022年令和四年度文化庁長官表彰を受賞。洗足学園音楽大学ジャズコース客員教授

オフィシャルwebページ：www.kazumiwatanabe.net

<小沼ようすけ プロフィール ギタリスト>

秋田県出身。1999年ギブソンジャズギターコンテスト優勝。2001年にSONY MUSICよりデビュー。2004年、リチャード・ボナ(ba)、アリ・ホニッグ(dr)をフィーチャーしたトリオアルバム"Three Primary Colors"をNyで録音。2010年「Jam Ka」発売。グアドループの民族音楽グオッカの太鼓(ka)がフィーチャーされたこの作品で独自の世界観を展開。2016年、パリで録音された「Jam Ka Deux」をリリース。この作品をきっかけにParisやMunichのジャズクラブ、Martinique Jazz festival、グオッカの本拠地Guadeloupeで行われた"Festival Eritaj"に出演。ジャズをベースに様々な国を旅して得た影響、経験を音楽に採り入れながら、世界を音で繋ぐ創作活動を続けるギタリスト。最新作は初のソロギター作品『Your Smile』。www.yosukeonuma.com

<南 佳孝 プロフィール>

東京大田区出身

明治学院大学在学中に作曲を始め、1973年に松本隆プロデュースによるアルバム「摩天楼のヒロイン」でデビュー。1979年には代表曲となる「モンロー・ウォーク」を収録した「SPEAK LOW」をリリース。郷ひろみがカバー。1981年映画「スローなプギにしてくれ」のサントラを担当し同曲もヒット。1984年「冒険王」に収録の「スタンダード・ナンバー」を薬師丸ひろ子が「メイン・テーマ」としてカバー。2022年夏、作詞 松本隆、作曲 南佳孝の楽曲のみで構成された「南佳孝 松本隆を歌う～Simple Song 夏の終わりに」を開催する。この公演のライブ収録し、CDアルバム「南佳孝 松本隆を歌う～Simple Song 夏の終わりに」を2023年3月22日発売。2023年9月21日にデビュー50周年を迎え、9月24日は50th Anniversary 南佳孝フェスを東京国際フォーラムホールCにて開催。ライブ活動のほか、楽曲提供、CMソングなど、またナレーションもおこなう。